

看護学科

科目名： 看護倫理			担当教員 氏名： 境 美代子			
単 位	開講時期(年次・期)		科目の区分	授業方法	(卒業要件) 必修/選択	備考
1	2年次	前期	専門科目	講義	必修	
実務経験を用いてどのような授業を行っているか： 実習などで体験した事例から倫理問題が生じていることについて、理解した上で倫理的思考、倫理的判断の過程を踏まえて解決できるように行動することができる。						
授業科目の学習教育目標の概要：					キーワード	
看護が対象とする人を理解し、一社会人として倫理的視点における判断や意思決定能力を身に付けるとともに、身近におきている倫理問題を認識し、倫理的行動につなぐことができる。対象者の尊厳を擁護できる人としての倫理感性を高めることができる。					護倫理・尊厳・人権擁護・倫理問題	
授業における学修の到達目標						
学習教育目標 (卒業認定・学位授与の方針との関連)			自己形成を進める行動目標 (福祉マトリックスで示される番号)		1. 2. 3. 5. 8	
A 知識・理解力	倫理原則や看護者の倫理綱領の意味することが理解できる					
C 論理的思考力	倫理的側面における判断や意思決定において看護の立場で考えて行動ができる。倫理問題となる事例について考える。					
D 問題解決力	倫理的課題に遭遇した時に看護職として問題解決できる対処能力を身に付ける					
E 自己管理能力	看護場面で直面するジレンマについて問題を検討し解決する方向性が見いだせる。					
G 倫理観	人々の多様な価値観を認識し、専門職としての共感的態度および倫理に基づいた行動ができる能力を養う					
成績評価の方法・基準： 以下の方法により評価し、学則および履修要項に従い、60点以上を単位認定とする						
テスト： 60 %	レポート： 10 %	発表： 20 %	実技試験： %	その他： 10 %		
特記事項： 学生が実習体験の中で「倫理問題」と捉えた事例を分析し、まとめる。アクティブラーニングとして事例からの学びや解決方法についてグループでまとめて発表する。						
アクティブラーニング要素： 課題解決型学習 <u>ディスカッション</u> デイベート <u>グループワーク</u> <u>プレゼンテーション</u> 実習、フィールドワーク						
テスト・レポート・発表・実技試験等の実施時期： 倫理概念を学んだ後に、実習で体験した倫理的問題を分析し、発表。課題レポートは授業終了後に提示。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法： 課題レポートはコメントを記入し返却する。						
授 業 計 画				準備学習(予習・復習等)		
				学習内容	学習に必要な時間(分)	
①看護における倫理の必要性を理解する				【予習】テキスト(第I章)を読む 【復習】配布資料	【予習】90分 【復習】90分	
②護倫理に関する基礎知識(倫理道德、倫理原則)を理解する				【予習】テキスト(第II章)を読む 【復習】配布資料 ②の復習	【予習】90分 【復習】90分	
③【特別講義】感染患者(B型肝炎患者)の思いを理解し、医療人としての対応を学ぶ				【予習】テキスト(第III章)を読む 【復習】配布資料 ③の復習	【予習】90分 【復習】90分	
④看護者の倫理綱領15条と事例分析 1) 条文から内容を理解し、事例を分析する				【予習】テキスト(付録2)を読む 【復習】配布資料 ④の復習	【予習】90分 【復習】90分	
⑤事例による看護倫理分析(グループワーク) 1) 自分の倫理的問題事例をまとめる 2) グループ間で倫理的問題を共有し、改善策を考える 3) 一つの事例を発表する内容をまとめる				【予習】自分の体験した倫理問題事例をまとめる 【復習】グループワークでの気づきを整理	【予習】90分 【復習】90分	
⑥倫理問題事例による分析発表 1) 各グループの発表から他の倫理的問題事例を理解し、改善策を共有する。2) 自分の気付かなかった倫理的問題について確認し、倫理的行動に繋げる				【予習】倫理問題を解決する手段を考え、自分の事例をまとめる 【復習】グループでの発表準備	【予習】90分 【復習】90分	
⑦臨床現場で直面している倫理的ジレンマ 1) 倫理的ジレンマの改善策を理解し、行動できる				【予習】テキスト(第七章)を読む 【復習】全体の復習	【予習】90分 【復習】90分	
⑧まとめと振り返り(看護研究と倫理など) 1) 研究倫理を理解する 2) 身体拘束の概要を理解し看護師として役割を確認する。				【予習】配布資料の復習 【復習】全体の復習、最終試験学習	【予習】90分 【復習】90分	
使用テキスト：「看護倫理」南江堂 編集：小西恵美子 ISBN978-4-524-26412-4				その他参考文献など： ①看護実践の倫理 第2版 ②看護倫理 吉田みつ子著 医学書院 ③看護倫理の基本 坪倉繁美著 サイオ出版		
受講上の留意点(担当者からのメッセージ)： 倫理は看護の「心」です。看護実践の中心となる「心」について患者や家族・同僚とのかかわりで大切な視点となる倫理について一緒に考えましょう。						